

雇用ニュース

2018年2月



国名勝「袋田の滝」。寒さ厳しい冬には滝全体が真っ白に凍結し、その神秘的な風景は「氷瀑」と呼ばれ親しまれています。「大子町観光商工課」

◇◇ 雇用に関するご相談はハローワークへ！ ◇◇

－ おもな内容 －

・ 県内の雇用情勢	2
・ 茨城県の外国人雇用届出状況	3
・ 常陽銀行と「働き方改革にかかる包括連携協定」を締結しました！	4
・ 大子町と「雇用対策に関する協定」を締結しました！	5
・ ハローワーク便り	6～7
(大子町魅力発信企業説明会、常陸太田市就職面接会、建設現場見学会、北茨城市・高萩市就職面接会)	
・ 平成30年度の雇用保険料率について	7
・ 茨城県雇用関係主要指標	8

茨城労働局職業安定部

ホームページアドレス <http://ibaraki-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

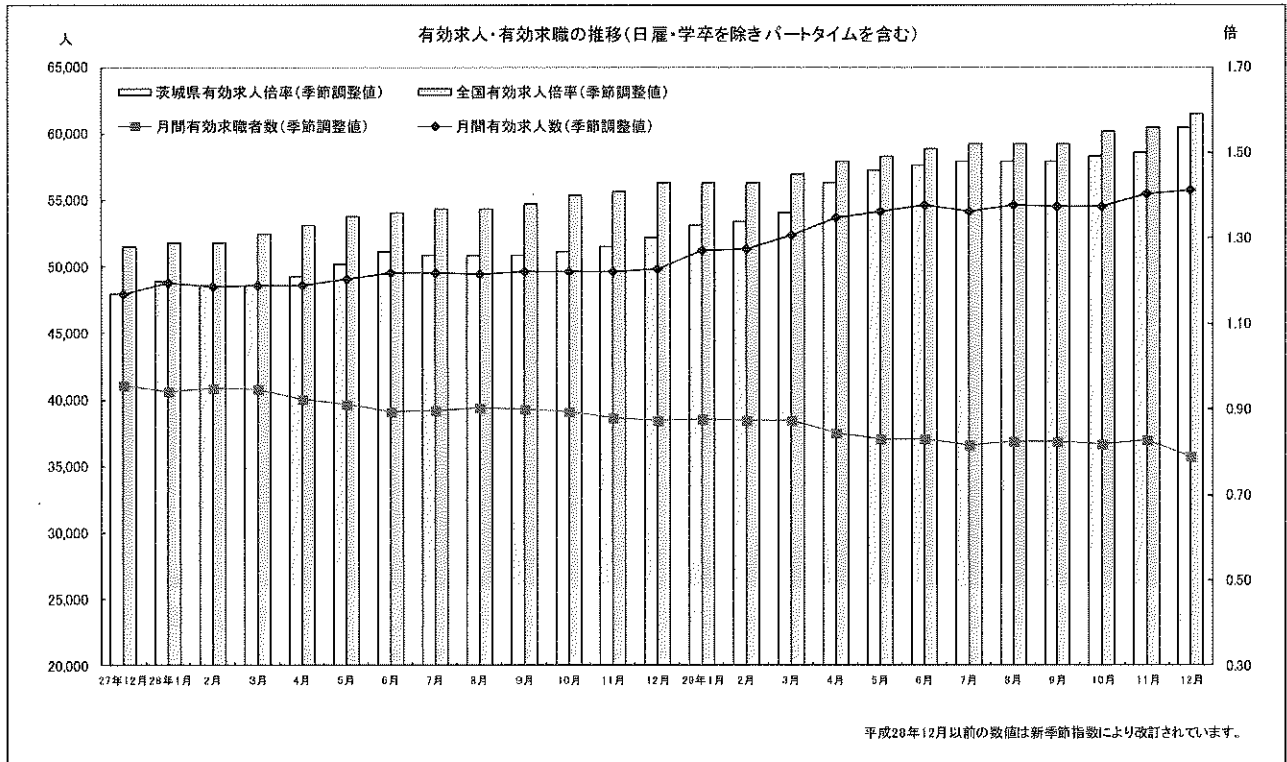
有効求人倍率 1.56倍

「雇用情勢は、着実に改善が進んでいます」

1 概況

12月の雇用失業情勢をみると、新規求人数は18,009人で、前年同月と比較して13.8%増と14か月連続で増加しました。雇用形態別では、パートタイムを除く常用の求人は前年同月比16.2%の増加、常用的パートタイムの求人は同13.6%の増加となりました。新規求職申込件数は6,427件で、前年同月比6.1%の減少となり、雇用形態別でみるとパートタイムを除く常用は同8.5%の減少、常用的パートタイムは同1.0%の減少となりました。また、パートを含む常用求職者の若年求職者（34歳以下）は同10.2%の減少となり、高年齢求職者（60歳以上）は同2.2%の増加となりました。

有効求人数（原数値）は、54,649人で前年同月比は13.0%増と26か月連続の増加となりました。一方、有効求職者数（原数値）は、32,068人で同6.4%減と53か月連続の減少となりました。また、求職者1人当たりの求人数を示す有効求人倍率は1.56倍（季節調整値）で、前月を0.06ポイント上回りました。なお、原数値は1.70倍と前年同月を0.29ポイント上回りました。



2 新規求人の動き

新規求人数は18,009人となり、前年同月比で13.8%増と14か月連続で増加しました。

産業別にみると、「学術研究、専門・技術サービス業」（前年同月比60.1%増）、「建設業」（同36.4%増）、「製造業」（同21.5%増）などで増加となりましたが、「卸売業、小売業」（前年同月比8.6%減）、「教育、学習支援業」（同2.6%減）などでは減少となりました。

規模別でみると、1,000人以上（前年同月比14.0%増）、500～999人（同19.6%増）、300～499人（同25.1%増）、100～299人（同29.2%増）、30～99人（同9.5%増）、29人以下（同13.2%増）となりました。

雇用形態別では、一般常用は前年同月比16.2%の増加となり、常用的パートタイムは同13.6%の増加となりました。

3 新規求職の動き

新規求職申込件数は6,427件となり、前年同月比で6.1%減と15か月連続で減少しました。

雇用形態別の割合では、一般求職者は68.6%となり、前年同月の70.2%を1.6ポイント下回り、数では前年同月比8.2%の減少となりました。一方、パートタイム求職者は、割合で31.4%となり、前年同月の29.8%を1.6ポイント上回り、数では前年同月比1.0%の減少となりました。

また、パートタイムを含む常用求職者でみると、新規求職申込件数6,360人のうち34歳以下の若年者の占める割合は32.7%で2,078人、同じく、パートタイムを含む常用求職者のうち、60歳以上の高齢者の占める割合は17.9%で1,141人となりました。

4 失業の動き

失業の動きを雇用保険業務でみると、受給資格決定件数は1,453件となり、前年同月比で2.5%増と7か月振りに増加しました。また、新規求職申込件数に占める割合は22.6%で、前年同月の20.7%を1.9ポイント上まわりました。雇用保険受給者実人員は6,934人と、前年同月比で4.6%減と51か月連続で減少しました。雇用保険被保険者資格喪失者7,491人のうち事業主都合離職者は511人で、前年同月比で54.4%の増加となりました。また、資格喪失者に占める割合では6.8%（前年同月4.6%）となりました。

外国人労働者数は31,365人(13.5%増)

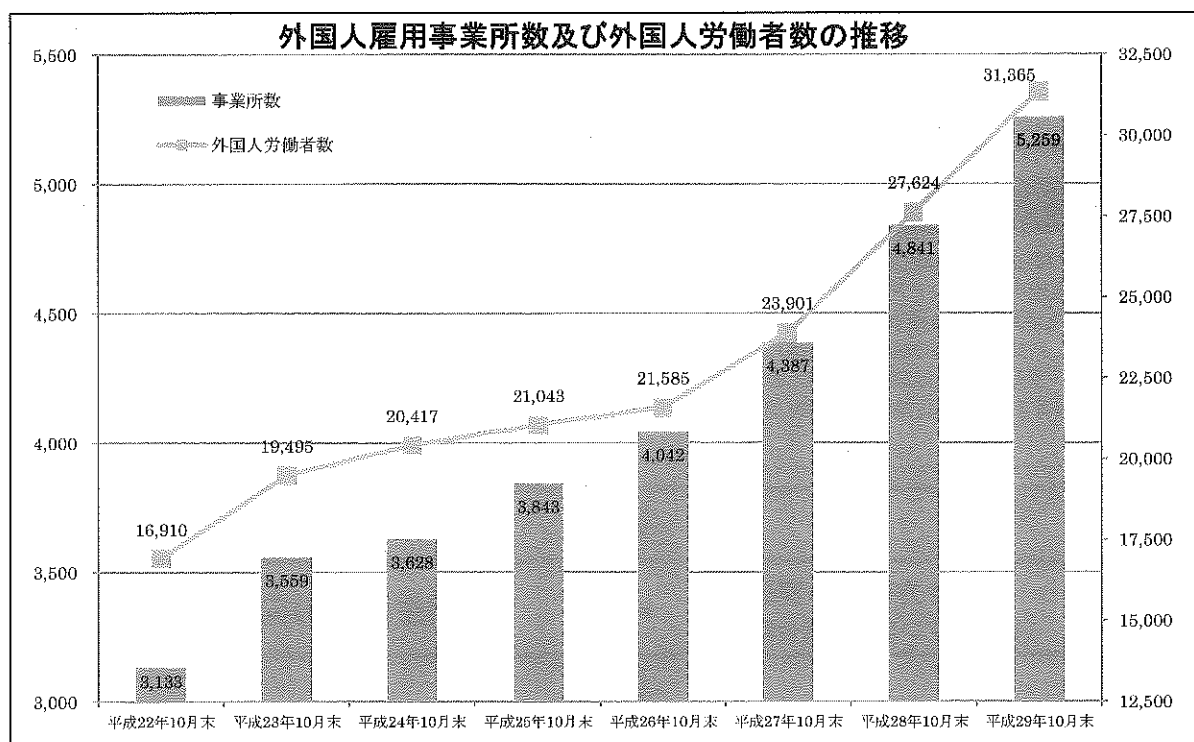
茨城労働局 職業対策課

外国人雇用状況の届出制度は、雇用対策法に基づき、外国人労働者(特別永住者、在留資格「外交」・「公用」の者を除く。以下同じ。)の雇用管理の改善や再就職支援などを図ることを目的とし、すべての事業主に、外国人労働者の雇入れ又は離職時に、氏名、在留資格、在留期間等を確認し、厚生労働大臣(ハローワーク)へ届け出ることを義務付けています。

このほど、平成29年10月末現在の外国人雇用についての届出状況を取りまとめましたので、公表します。

【ポイント】

- 外国人労働者を雇用している県内事業所数は5,259事業所【全国10位】(前年10位)、前年同期と比較すると418事業所、8.6%の増加となった。また、県内の外国人労働者数は31,365人【全国9位】(前年9位)で、前年同期と比較すると3,741人、13.5%の増加となった(平成19年10月に届出が義務化されて以来、事業所数・労働者数ともに過去最高)。(下表)
- 国籍別外国人労働者数は、中国(香港等を含む)が最も多く7,676人で、外国人労働者全体の24.5%、次いでフィリピン、ブラジルの順で、それぞれ5,260人(同16.8%)、4,202人(同13.4%)となっている。
- 在留資格別の外国人労働者数は、永住者や永住者を配偶者に持つ人等「身分に基づく在留資格」が最も多く13,387人(外国人労働者全体の42.7%)で、次いで「技能実習」が11,358人(同36.2%)、技術・人文知識・国際業務等「専門的・技術的分野の在留資格」が3,170人(同10.1%)。



茨城労働局は、株式会社常陽銀行と 「働き方改革にかかる包括連携協定」を締結しました！

～金融機関と茨城労働局が連携するための協定は茨城県内初～

茨城労働局(局長 西井裕樹)は、平成 30 年 1 月 24 日(水)、株式会社常陽銀行(取締役頭取 寺門一義氏)と、より緊密に連携して茨城県内の労使双方の働き方改革を推進するため、「働き方改革にかかる包括連携協定」を締結しました。

茨城労働局は、人材の確保や人材育成をはじめ、長時間労働の是正、女性・若者・障害者・高齢者の活躍推進、労働生産性の向上などの働き方改革の諸問題に取り組むため、地域の中小企業・小規模事業者等と密接に関わっている株式会社常陽銀行と連携・協力して、中小企業等における働き方改革の取組を推進する施策を行っていきます。

茨城県内初



茨城労働局
西井裕樹局長

株式会社常陽銀行
寺門一義取締役頭取

連携協定

常陽銀行

- セミナー等での助成金制度等の活用を案内・周知
(茨城労働局が実施する施策のPR活動)
- 店舗ネットワークを活用した、各種支援制度等の
情宣活動(チラシ、パンフレット等の設置、配布等)
- 「働き方改革」、「生産性向上」に取り組む企業への各
種情報提供、相談等を希望する企業の茨城労働局へ
の取次ぎ 等

茨城労働局

- 働き方改革に関する施策の説明
- 雇用情勢等の情報提供
- 労働関係助成金等の情報提供
- 情報提供を受けた事業所に対する支援
- 働き方改革に係る好事例の情報発信 等

働き方改革の実現

(働きやすい職場環境の整備)

労働生産性の向上

地域経済の活性化、良質な雇用の場の拡大、企業の人材確保・人材育成

**今後の地域の発展を図るため、
 大子町と茨城労働局が「雇用対策に関する協定」を締結しました！
 ～町民が生き生きと働ける環境と産業振興を目指して～**

大子町（町長 綿引久男）と茨城労働局（局長 西井裕樹）とは、これまでも様々な課題において連携してきましたが、平成30年1月25日（木）、それぞれの強みを生かし、これまで以上に連携して一体的かつ効果的に事業を推進し、町民が生き生きと働くことができる環境づくりを行うことにより、今後の地域の発展を図るため、「雇用対策に関する協定」を締結いたしました。



大子町
綿引久男町長

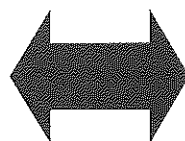
茨城労働局
西井裕樹局長

協定締結の目的

この協定は、過疎化、少子高齢化の対策に取り組む大子町と、労働市場のセーフティネットとしての役割を担う職業安定行政を展開している国の機関である茨城労働局が、それぞれの強みを生かして緊密に連携し、町の課題に対して一体的かつ効果的に事業を推進するにより、若者・子育て世代から高齢者まで町民が生き生きと働ける環境と産業振興の実現を目指します。

就職しやすい環境づくり

- 若者・子育て世代・高齢者等の雇用対策
- 町内企業の魅力発信
- 求人情報や就職イベント情報の提供
- 就職面接会等による就職機会の創出
- U I J ターンの促進

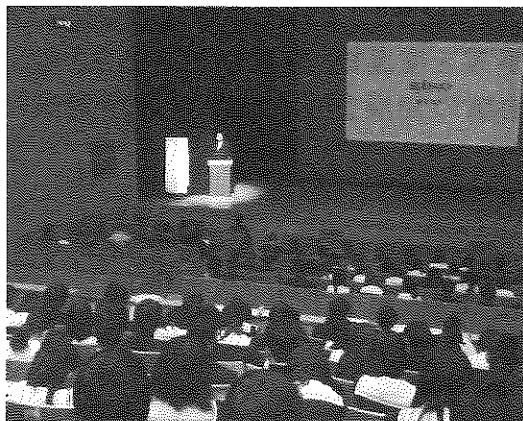


魅力ある職場づくり

- 働き方改革の推進
- 子育てサポートの推進
- 経営改善支援
- 町内での創業支援
- 各種助成制度の活用促進

●ハローワーク便り●

「大子町魅力発信企業説明会」を開催しました！



説明会の様子

ハローワーク常陸大宮は、平成30年1月30日(火)、高校生・保護者を対象とした「大子町魅力発信企業説明会」を大子町文化福祉会館「まいん」にて開催いたしました。

今回の説明会は、大子町と共催し開催したもので、高校生の早い段階から地元企業の魅力を発信することにより、将来の職業選択に繋がるよう、大子清流高校1,2年生と近隣高校に通う生徒、保護者を対象とし、町内9社にご協力いただき、業務内容の説明や先輩の声など画像を使いながらわかりやすく説明をしていただきました。

当日は、高校生と学校関係者148人の参加者があり、各自メモを取りながら熱心に各企業の説明を聞いていました。

また、企業の方からは、自社のPRの他、若い人たちが地元へ就職して町を盛り上げてもらいたいという気持ちも大いに伝わり、今回の説明会をきっかけに、将来ひとりでも多くの生徒が、地元企業へ就職し、町の活性化に貢献していただくことを期待しております。

ひたちおおたで働こう！

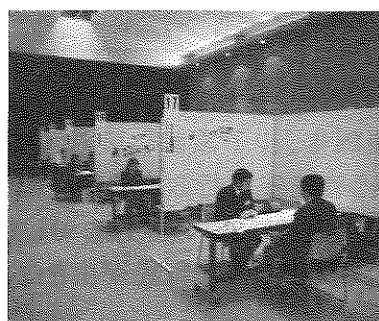
「常陸太田市就職面接会」を開催しました！

ハローワーク常陸大宮は、平成30年1月26日(金)、常陸太田市と茨城労働局との雇用対策協定に基づき市内企業への正社員雇用の促進のため、常陸太田市と共催により「ひたちおおたで働こう！常陸太田市就職面接会」を常陸太田市民交流センター「パーティホール」にて開催いたしました。

今回の就職面接会には、市内に就業場所がある20社、UIJターンを考えている方や再就職・転職を希望する求職者の方、今年3月卒業予定の学生など29人が参加しました。

雇用環境の改善により、昨年度より参加者数は減少しましたが、各企業のブースでは雇用される側は真剣な表情で、雇入れる側も良い人材を確保しようと自社のPRに努めながら面接や企業説明が行われました。

また、会場には同市のUIJターンや子育て支援制度等の説明コーナーも設けられました。



面接会の様子



常陸太田市の相談ブースの様子

●ハローワーク常陸大宮では、今後も各自治体と連携し、ひとりでも多くの方が地元企業へ就職し、定住していただけるよう支援してまいります。

「建設現場見学会」を開催しました！



見学会の様子

ハローワーク龍ヶ崎は、平成30年1月18日(木)、建設業への就職を希望する者や興味を持つ者などを対象とした「建設現場見学会」を常陽建設株式会社(代表取締役 飯田 憲一氏)の協力を得て、千葉県印旛郡栄町の利根川右岸出津高水敷整備工事現場にて開催いたしました。

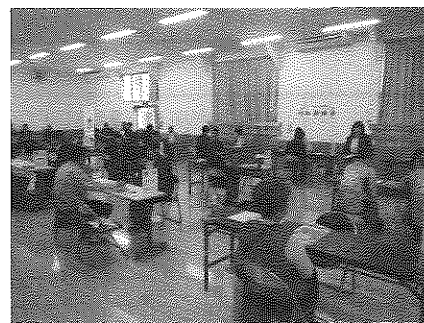
今回の見学会は、人材確保対策に基づく事業で、6人が参加しました。見学会では、ドローンを使った3次元測量等を見学し、建設業界がこれから進む姿を考える一時となりました。

「正社員採用限定 北茨城市・高萩市就職面接会」を開催しました！

ハローワーク高萩は、平成30年1月19日(金)、北茨城市、北茨城市商工会、高萩市、高萩市商工会と共催により「正社員採用限定北茨城市・高萩市就職面接会」を高萩市コミュニティ施設「リーベロたかはぎ」にて開催しました。

今回の面接会は、1月から3月までの期間で取り組んでいる「正社員就職強化期間」の一環として開催したものです。北茨城市・高萩市に所在する23社、求職者32人が参加しました。

各企業の面接ブースでは、丁寧に会社説明を行う人事担当者や熱心に自己アピールする求職者の姿がみられました。



面接会の様子

平成30年度の雇用保険料率について ～平成29年度から変更はありません～

平成30年度の雇用保険料率

事業の種類	負担者		② 事業主負担		① + ② 雇用保険料率
	① 労働者負担 (失業等給付の保険料率のみ)		失業等給付の 保険料率	雇用保険 二事業の保険料率	
一般の事業	3/1,000		6/1,000	3/1,000	9/1,000
(29年度)	3/1,000		6/1,000	3/1,000	9/1,000
農林水産 ※清酒製造の事業	4/1,000		7/1,000	3/1,000	11/1,000
(29年度)	4/1,000		7/1,000	3/1,000	11/1,000
建設の事業	4/1,000		8/1,000	4/1,000	12/1,000
(29年度)	4/1,000		8/1,000	4/1,000	12/1,000

(枠内の下段は平成29年度の雇用保険料率)

茨城労働局職業安定課

茨城県雇用関係主要指標

項目 年・月	新規求人数			新規求職申込件数			月間有効(月平均)		就職件数 全数	雇用保険 受給者 実人員 (基本手当分)
	全数	うち 2次産業	うち 3次産業	全数	うち 若年者	うち 高齢者	求人全数	求職全数		
26年度月平均	17,004	3,552	13,285	11,079	4,048	1,722	46,385	43,022	3,677	8,943
27年度月平均	17,174	3,476	13,550	10,532	3,706	1,743	47,401	40,969	3,474	8,478
28年度月平均	18,066	3,686	14,218	9,841	3,329	1,695	50,009	39,075	3,304	7,934
28年4月	17,446	3,365	13,977	12,635	4,008	2,903	48,525	43,298	3,666	7,383
5	16,502	3,331	13,019	10,464	3,534	1,870	46,895	42,654	3,477	8,519
6	16,844	3,486	13,219	9,938	3,363	1,709	47,240	41,053	3,499	8,873
7	17,776	3,707	13,940	9,055	3,194	1,460	47,331	39,765	3,039	8,563
8	17,394	3,397	13,859	9,226	3,300	1,352	48,055	39,182	2,953	9,276
9	18,463	4,191	14,083	10,183	3,513	1,482	50,207	39,452	3,412	8,691
10	19,003	3,838	14,969	9,908	3,350	1,745	51,087	39,398	3,384	7,935
11	17,150	3,511	13,460	8,114	2,780	1,391	50,325	37,487	3,054	7,834
12	15,822	3,213	12,462	6,841	2,315	1,116	48,369	34,269	2,713	7,268
29年1月	21,349	4,212	16,967	10,441	3,550	1,766	51,102	35,116	2,668	7,061
2	20,306	4,012	16,122	10,391	3,440	1,682	54,542	37,379	3,236	6,884
3	18,739	3,971	14,543	10,892	3,605	1,862	56,424	39,844	4,550	6,922
29年4月	19,578	3,973	15,475	11,756	3,621	2,747	53,675	40,562	3,660	6,466
5	17,794	3,795	13,809	10,109	3,250	1,913	51,853	40,014	3,393	7,664
6	18,409	4,072	14,138	9,416	3,167	1,599	52,295	39,053	3,457	7,677
7	19,290	4,229	14,926	8,187	2,739	1,486	52,056	37,228	2,934	7,729
8	18,975	4,117	14,702	8,735	3,009	1,518	53,334	36,635	2,783	8,412
9	19,563	4,618	14,687	9,606	3,180	1,569	55,070	37,064	3,317	7,833
10	22,114	4,509	17,416	8,983	2,966	1,632	56,511	37,114	3,247	7,811
11	18,169	3,940	14,038	8,026	2,704	1,384	56,178	35,628	2,914	7,401
12	18,009	4,057	13,794	6,427	2,078	1,141	54,649	32,068	2,628	6,934
30年1月										
2										
3										

項目 年・月	求人倍率(季調値)(倍)				前年同月比増減率(%)								全 国 完全失業者	
	新規		有効		新規求人		新規求職		就職件数		受給者実人員		実数 (万人)	失業率 (季調値) %
	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国		
26年度月平均	1.54	1.69	1.08	1.11	12.2	3.6	▲ 3.5	▲ 5.7	▲ 3.3	▲ 5.3	▲ 15.6	▲ 11.4	233	3.5
27年度月平均	1.62	1.86	1.16	1.23	1.0	3.5	▲ 4.9	▲ 4.8	▲ 5.5	▲ 5.5	▲ 5.2	▲ 7.6	218	3.3
28年度月平均	1.84	2.08	1.28	1.39	5.2	5.3	▲ 6.6	▲ 5.9	▲ 4.9	▲ 5.0	▲ 6.4	▲ 8.0	203	3.0
28年4月	1.80	2.04	1.21	1.33	5.0	3.9	▲ 10.0	▲ 11.0	▲ 18.2	▲ 10.2	▲ 3.8	▲ 8.9	224	3.2
5	1.77	2.06	1.24	1.35	9.3	10.3	▲ 0.4	▲ 1.3	▲ 1.8	▲ 2.3	▲ 1.4	▲ 5.5	216	3.2
6	1.78	2.03	1.27	1.36	2.8	5.7	▲ 9.1	▲ 7.8	▲ 5.8	▲ 6.3	▲ 2.5	▲ 7.5	210	3.1
7	1.80	2.03	1.26	1.37	1.3	▲ 1.1	▲ 11.5	▲ 10.9	▲ 13.8	▲ 1.6	▲ 7.5	▲ 10.5	203	3.0
8	1.79	2.07	1.26	1.37	2.9	8.8	▲ 1.1	▲ 1.3	▲ 2.3	▲ 0.8	▲ 0.1	▲ 3.7	212	3.1
9	1.84	2.10	1.26	1.38	17.8	9.1	0.9	▲ 3.2	1.7	▲ 2.6	▲ 4.3	▲ 8.0	204	3.0
10	1.83	2.11	1.27	1.40	▲ 3.1	▲ 1.1	▲ 11.1	▲ 11.1	▲ 1.3	▲ 8.5	▲ 6.9	▲ 9.3	195	3.0
11	1.90	2.15	1.28	1.41	4.5	7.7	▲ 6.6	▲ 2.1	3.7	▲ 3.3	▲ 7.3	▲ 7.9	197	3.1
12	1.89	2.19	1.30	1.43	5.5	7.8	▲ 11.5	▲ 7.2	▲ 1.4	▲ 5.0	▲ 10.2	▲ 9.3	193	3.1
29年1月	1.96	2.13	1.33	1.43	5.4	3.6	▲ 1.1	▲ 0.6	▲ 4.2	▲ 2.7	▲ 12.0	▲ 8.6	197	3.0
2	1.88	2.12	1.34	1.43	7.1	4.9	▲ 10.0	▲ 7.7	▲ 4.2	▲ 2.8	▲ 11.7	▲ 9.5	188	2.8
3	1.93	2.13	1.36	1.45	6.3	6.5	▲ 6.1	▲ 3.5	▲ 4.6	▲ 2.0	▲ 11.5	▲ 7.7	188	2.8
29年4月	2.13	2.13	1.43	1.48	12.2	3.2	▲ 7.0	▲ 4.5	▲ 0.2	▲ 4.6	▲ 12.4	▲ 8.5	197	2.8
5	2.04	2.31	1.46	1.49	7.8	6.9	▲ 3.4	▲ 2.9	▲ 2.4	▲ 1.2	▲ 10.0	▲ 3.7	210	3.1
6	2.05	2.25	1.47	1.51	9.3	6.3	▲ 5.3	▲ 5.1	▲ 1.2	▲ 4.2	▲ 13.5	▲ 7.8	192	2.8
7	2.16	2.27	1.48	1.52	8.5	3.5	▲ 9.6	▲ 5.1	▲ 3.5	▲ 4.1	▲ 9.7	▲ 6.5	191	2.8
8	1.98	2.21	1.48	1.52	9.1	6.3	▲ 5.3	▲ 2.3	▲ 5.8	▲ 4.4	▲ 9.3	▲ 6.8	189	2.8
9	2.06	2.26	1.48	1.52	6.0	5.6	▲ 5.7	▲ 4.0	▲ 2.8	▲ 3.3	▲ 9.9	▲ 6.9	190	2.8
10	2.39	2.36	1.49	1.55	16.4	7.1	▲ 9.3	▲ 3.3	▲ 4.0	▲ 1.6	▲ 1.6	▲ 2.6	181	2.8
11	1.99	2.37	1.50	1.56	5.9	5.5	▲ 1.1	▲ 4.1	▲ 4.6	▲ 4.7	▲ 5.5	▲ 3.3	178	2.7
12	2.26	2.42	1.56	1.59	13.8	9.6	▲ 6.1	▲ 3.2	▲ 3.1	▲ 2.2	▲ 4.6	▲ 4.7	174	2.8
30年1月														
2														
3														

- (注) 1. 学卒・日雇を除き、パートタイムを含む。
 2. 新規求職申込件数の「うち若年者」とは34歳以下の者、「うち高齢者」とは60歳以上の者で、パートを含む常用。
 3. ▲印は減少を示す。
 4. 求人倍率と全国完全失業者については月平均。
 5. 平成28年12月以前の季調値は季節調整値替えにより改訂されている。